

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書(要件1)

令和 7年 7月 10日

住所 愛媛県松山市道後鷺谷町 1-13
企業名 山の手リゾート株式会社
代表者 代表取締役 帽子大輔

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

【経営理念】 私たちは、「安心と安全」「夢と非日常」「期待を超えるサービス」の提供を通じて、お客様の日常に元気を生み出し、地域と社会に貢献します。
【普遍的価値】 安心と安全 = 「信頼」、夢と非日常 = 「満足」、期待を超えるサービス = 「感動」、日常に元気を生み出す = 「社会的使命」
【精神】 Always a sweet welcome awaits you (あたたかいおもてなし)

3側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組み	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日: R4年7月9日
環境 社会 経済	「信頼」「満足」を提供し「感動」を与えることにより、コロナ禍により減少した宿泊客を呼び戻し、地元松山の経済に資する。	OTA による口コミ評価のアップ。楽天・じゃらんとも 4.6 点以上を目標。	本年 6 月実績は楽天 4.6 点、じゃらん 4.9 点、じゃらんについては今年に入り 4.9 点の月が継続されている。
環境 社会 経済	当地では初のグランピング事業を展開。新たな宿泊客の開拓・誘致に取り組み、温泉地道後を全国的にアピールする。	2030 年にはグランピング棟年間利用来客数 3,000 名を目標とする。	2023 年 2 月オープン。2025/6 までの 1 年間の利用者数は順調に増加しており、前年は 3,000 名を超えた。県外からの利用者の比率が高い。
環境 社会 経済	従業員のスキルアップにより、サービス向上、顧客満足度を上げることのできる、快適な魅力ある職場づくりを目指す。	完全週休 2 日を目標とし、従業員が自己啓発の時間を持てる余裕ある職場とする。	宿泊客は順調に回復しているが、従業員数はコロナ以前に比べ減少したままである。お客様のためにも従業員の(パート社員含む)サービスの質の向上、スキルアップが現在の喫緊の課題である。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた具体的な取組」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の 3 側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。